

## 大自然を存分堪能

―バードランドフェスティバル 1/27〜2/2―

バードウォッチャーに交流の場と観察環境を提供し、野鳥を通じた観光振興を図り、根室半島の豊かな自然の素晴らしさを伝える「ねむろバードランドフェスティバル2014」が7日間に渡って行われ、市内各所でバードウォッチャーが根室の自然を満喫しました。

どれだけ多くの野鳥を見つげられるか競う「第4回ねむろバードソン」や、ネイチャークルーズ、獣医師による講演会やワシわしウォッチングなどが行われました。

### 第4回ねむろバードソン

市内チームはもちろん、滋賀県や兵庫県など初参加9チームを含む14チームが参加しました。

優勝チームの代表は、「2度目の挑戦。今回は野鳥を覚



講演会を行う渡辺有希子獣医師

え、散歩がてら出勤前の薄暗い空の下、カメラ片手に探し歩きました。」と、達成感に満ち溢れた顔で話してくれました。

また、優勝者に贈呈されたオオワシペンダントヘッドを作成したジュエリーデザイナーの古川広道さんは「野鳥を観察するだけではなく、野鳥目線になり、心地よく過ごせる環境にして欲しいという思いを込めて作りました。」と話していました。



ワシわしウォッチングにて野鳥に食い入る参加者



バードソン優勝記念品贈呈

## 自身の命を守るのは自らの行動

―根室市地域防災講演会 2/12―

大型の低気圧により延期となっていた地域防災講演会が、総合文化会館で行われました。

谷岡教授による、地震のメカニズムや、傾向についての講演後、定池助教の自らが体験した北海道南西沖地震を踏まえた災害に対する備えなどの講演が行われ、駆けつけた市民は、うなずいたりメモをとるなど真剣な面持ちで聞き入っていました。

地震の推測は非常に難しく、30年以内にマグニチュード8クラスの大地震が起こると言われていますが、いつ起こるかばかりではありません。いま一度、根室津波ハザードマップなどで災害への知識や備えを確認しましょう。



## コツコツきちんと今から準備

―厳冬期防災避難訓練 1/28―

真冬の災害を想定し、睦の園幼稚園が、根室高校、警察署、市と連携し厳冬期防災避難訓練を行いました。

9月の防災訓練から少し大きくなった園児たちは、防寒対策をし、お揃いのゾウさんリュック（非常袋）を背負い、先生や警察官の誘導のもと、避難場所となっている根室高校まで徒歩で移動。校内では、高校生が考えたわかりやすい防災講座で、災害時やそれ以前の備えなどを学びました。誘導などにあたった警察官は「訓練の積み重ねが大事。いざという時の心構え・準備をしっかりしておいて欲しい」と話していました。皆さん準備はできていますか？



## 今が旬、タラ料理に挑戦

―浜野や産根室さか料理教室 1/29―

根室おさかな委員会は、魚食の推進と地産地消を目的に根室産の魚を使った料理教室を開催しており、今回は、今が旬のタラを材料とした調理法を学ぶ機会となりました。

総合文化会館の調理自習室に過去最高の23人が参加し、講師に落石漁協の婦人部4人を迎え、タラのフィッシュ&チップス、タラの子和え、タラのあら汁、昆布サラダ、計4品のレシピに挑戦しました。初めて参加した主婦は「昔、母がタラの子和えを作ってくれたのを思い出し、今後は私が作ってみたい」と話してくれました。浜の母ちゃん直伝の味がまた市民に浸透しました。

